

人材開発課
清田 英二郎

令和3年度学校評価

人材開発課総括

初任者研修業務	点検・評価項目	自己評価	自己点検・自己評価項目総括
		優→3 可→2 不可→1	
	①新任教員の木更津総合高校での教育活動が円滑に進むよう、多くの先生方のご経験、お力を借りしながら、講話・ディスカッション・研修を企画・実施してゆく。	3	校長・副校長・教頭・各分掌部長の先生方からのガイダンス・講話を通して、木更津総合高校の理念、システム、業務の実際について新任教員に指導した。また、人材開発課教員によるディスカッションや講義を実施し、本校での生徒指導について考えを深めるとともに、本校野球部監督の五島先生、スクールカウンセラーの高井先生に特別講義していただき、教員・社会人としてのメンタル面の強化を図ることができた。
	②新任教員が教員としてのキャリア形成を本校で継続的に進めてゆけるよう、折に触れて相談相手・支援者の役割を果たす。	2	初任者担当教員とともに各職員室での個別対応により初任者に対する相談・支援を行っている。折に触れての声かけを心がけていたが、担当教員との教科の違いや所属クラスと担当クラスが違うなどあり、より具体的な助言・サポートに至らない部分があった。人材開発課が初任者教員の窓口になれるような体制作りも必要である。
	③ 新任教員以外の先生方にも多くの学びの機会・情報を提供してゆく。	2	「ファインダーアクティブラーナー」を利用した講座動画等の視聴を全教員に呼びかけた。特に初任者や経験の浅い教員の参考動画や課題動画としては一定の効果を得ることができるとと思うので、参考動画として日常的な視聴を呼びかけるとともに、長期休みなどを利用した課題として今後取り扱っていくことで、活用の幅を広げたい。
	④ 人材開発課教員自身が、それぞれの持ち場で全力を尽くす。	3	人材開発課所属の各教員は、それぞれが他に各分掌の責任者となっているにも関わらず、担任業務・部活動指導業務・担当授業に対しても真摯に取り組み、新任教員に対して率先垂範を実行するべく努力している。